

特色ある取組

- ・蔵王協議会は、平成14年8月に山形大学医学部、山形大学関連病院会、山形県健康福祉部及び山形県医師会等で山形県における医療人材育成と地域医療向上のために組織されました。
- ・その後今日に至るまで、山形県内における医師の適正配置や医療事故調査制度への対応等で大きな成果をあげており、厚生労働省をはじめ全国の医療関係者から注目されています。
- ・例えば、地域医療構想委員会では、医師会や関連病院などの医療現場の声をくみ取った上で、県が住民・患者目線で計画を策定できるよう提言を行っています。
- ・山形医師適正配置委員会では、県民代表、関連病院会、行政、県医師会などが外部委員として委員会に参画するとともに、地域の医療需要データ等のエビデンスに基づき医師派遣の必要性も審議を行います。国内でも珍しい取組です。

取組の成果・評価

- ・地域医療構想策定のための正式な検討(※)が始まる以前から、山形県や関連病院会と連携し、今後の医療提供体制改革のビジョンを議論し、その成果は「山形県地域医療構想」に反映されています。

※全都道府県において平成28年度までに策定されるものとされていました。

- ・平成29年7月に開催された「医療事故の調査などに関するシンポジウム」(全国医学部長病院長会議大学病院の医療事故対策委員会等による主催)において、本会議は先進的な活動を行っている、5組織の中の1つとして取り上げられました。

参考URL

- ・蔵王協議会ホームページ<http://www1.id.yamagata-u.ac.jp/MIDINFO/zaogyogikai/>

蔵王協議会運営組織

蔵王協議会(会長:嘉山孝正参与)

関連医療施設部会

山形地域医療構想委員会

※地域の医療状況の分析、地域医療構想への対応

山形医師適正配置委員会

※医師適正配置を審議

研修部会

山形県専門医制度対応委員会

※専門医制度の都道府県協議会、専門医制度の対応を協議

評価・企画・広報部会

山形県医療安全支援協議会